

富田ひがし

第27号

2024. 2. 1

地区社協
だより

発行：富田東地区社会福祉協議会 事務所：周南市新南陽総合福祉センター内 TEL 62-4981

千石岳から見た初日の出

ごあいさつ



会長
久村貴美子

新春のお慶びを申し上げます。
皆様方におかれましては、お健やかで希望に満ちた
新年をお迎えのことと存じます。

昨年中は富田東地区社会福祉協議会にご協力ご支
援を賜り誠にありがとうございました。感謝申し上
げます。

さて、猛威を振るっていた新型コロナウイルスも
昨年五月には五類に移行になり各種行事も再開され
ました。

東地区社協も、見守り活動、いきいきサロンを再
開いたしました。五月二十五日理事会総会を実施い
たしました。

十月二十七日山口刑務所に日帰り研修に行き服役
囚の方たちの日常生活を少し垣間見ることが出来ま
した。

十一月十九日念願であった敬老会を実行委員会そ
の他の多くの関係者の皆様方のご協力ご尽力で四年
ぶり開催出来ました。心からお礼を申し上げます。
本年も、微力ではございますが努力を惜しまず次
のことを重点目標に頑張ってまいります。

◆敬老会行事の企画・運営 実行

◆民生委員、福祉員等による友愛訪問活動

◆子どもの見守り活動

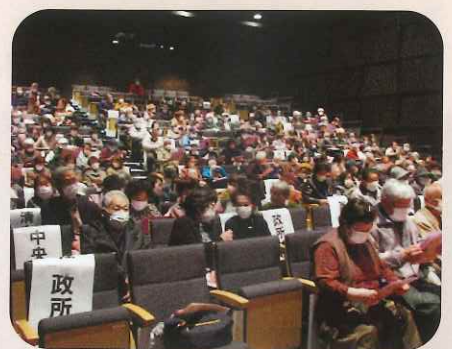
◆いきいきサロンの開催

◆地区社協だより『富田ひがし』発行

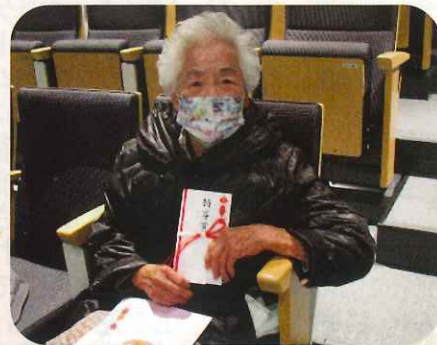
これからも富田東地区社会福祉協議会を何卒よろ
しくお願い申し上げます。

最後になりましたが皆様方のご健勝とご多幸を心
よりお祈り申し上げます。

敬老会



令和5年度



敬老会のボランティア

富田東小学校六年 内野井しずく

敬老会のボランティアで、私はアシスタントをしました。

その際に、一〇四歳の方に花束をわたしたことがすごく心に残っています。とても優しくニコツと笑ってくださいました。きは、思わず自分も笑顔になりました。ほんの少しですが、通じ合えたような気がしてうれしかったです。

私には、九十五歳のひいおじいちゃんがあります。今回、ボランティアをして、「もつと長生きしてほしいな」と改めて思いました。そのために支えていきたいです。



富田東地区敬老会に参加して

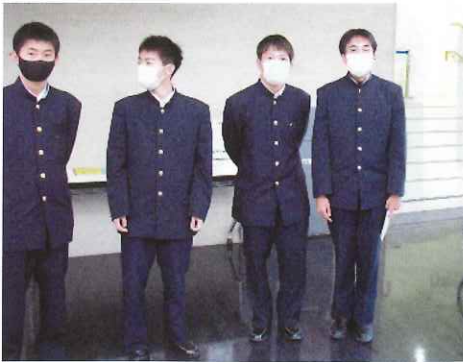
南陽工業高等学校 植田 陸斗

今回のボランティア活動に参加して感じたことは、多くの人と関わることができたということです。

私は以前、福川のふれあいセンターでも敬老会のボランティアをしました。その時よりも更に多くの人との関わりがあつてとても驚きました。以前のふれあいセンターで行ったボランティアよりも、より多くの人と様々な会話ができて、笑顔で話されているのを見て嬉しくなりました。

私たちは特に、抽選会で賞品が当たったひとにその賞品を届けに行くことをしましたが、そのほとんどの人が、『ありがとう』などの感謝の言葉を言ってもらえてとても嬉しかったです。

今回の敬老会のボランティアは、自分にとつてもいい経験となりました。



富田東地区敬老会に参加して

南陽工業高等学校 池田 和哉

私は、この富田東地区敬老会で来賓の方へのあいさつと、抽選会の景品を配る仕事をしました。来賓の方へのあいさつでは、笑顔であいさつをすると、笑顔であいさつを返していただくことや、話しかけてくださる人などが多くボランティアをしている間もとても楽しくできました。

景品を配る手伝いでは、景品に当たっても手を低く上げる人や、奥の方にいることが多く敬老会などの運営する人の大変さが分かりました。しかし、景品を渡した人から感謝されたり、楽しくゲームに参加されていて、運営する側もやりがいがあると思えました。来賓の方も運営する人達もとても優しく楽しくボランティアができました。また、このような機会があれば、もう一度参加して手伝いがしたいです。

富田東地区敬老会に参加して

南陽工業高等学校 池田 凱

私は、この富田東地区敬老会に参加してたくさんのご老人の方々と関わられてとても良い経験になりました。会の終盤に抽選会があり、皆さんに賞品を渡し、『ありがとう』と言ってもらえて良い気持ちになれて特賞が何番の方かと言うくじを引かせてもらっていい体験ができたと思います。また、私たち南陽工業高等学校の生徒以外の生徒さん達とのかかわりなども増えているので、今回の富田東地区敬老会などのボランティア活動で色んな人との関わりをもっと作っていききたいです。

来年の敬老会などのボランティアも頑張っていきたいと思いをしました。



富田東地区敬老会に参加して

南陽工業高等学校 伊藤 蓮

今回の敬老会は、南陽工業高等学校JRC部として参加させていただきました。地域の方々を中心となって運営されていて、会場を管理する人や誘導する人との連携が良く、地域ぐるみで団結していることがよくわかりました。フラダンスや落語など色々な催し物があり、地域の小学生も参加して会場は大変盛り上がり 있었습니다。会場入り口でお迎えの挨拶をしておじいさんやおばあさんに優しく返してもらい温かい気持ちになりました。抽選会では当たった人に賞品を運ぶ係をしました。中には重い賞品もあり、運ぶのが大変でしたが、『ありがとう』と笑顔で言ってもらおうと自分も頑張りました。敬老会のお手伝いをする事で、地域の人たちが力を合わせて地域を盛り上げようとするこの大切さを改めて感じました。

また、中には重い賞品もあり、運ぶのが大変でしたが、『ありがとう』と笑顔で言ってもらおうと自分も頑張りました。敬老会のお手伝いをする事で、地域の人たちが力を合わせて地域を盛り上げようとするこの大切さを改めて感じました。

令和五年度 富田東地区敬老会について

周南市社会福祉協議会 新南陽支部

木佐谷 進

健やかに敬老の日を迎えられ、心より喜び申し上げます。富田東地区社会福祉協議会でも、令和五年十一月十九日(日)に四年ぶりに人生の大先輩である皆様方に感謝の気持ちを込めて敬老会が開催され、皆様の長寿のお祝いをされました。二百十名の方が参加され、久しぶりに明るい笑顔を拝見することが出来ました。

敬老会の前日は気温が低くだったので、体調不良等を心配しましたが、皆さんお元気に笑顔で過ごしてくださり安心しました。

式典後のアトラクションでは、レインボー倶楽部のフラダンスから始まり、マリツク和田のマジックショー、由宇亭拓の輔さんの落語、富田中学校吹奏楽部の演奏など、次々と素晴らしい出し物が披露されました。

最後に、特等一万円の商品券が当たるお楽しみ抽選会が行われ、会場は大盛り上がりでした。

参加者の皆様からも「楽しかった」「よかったよ」「ありがとう」の言葉をいただきました大変うれしく思いました。こちらこそ、ありがとうございます。

敬老会の持ち方については、各地区で見直しもされていると聞いておりますが、富田東地区の地域挙げての温かい雰囲気、敬老会は大切にしていききたいものです。

ステキなご長寿

百四歳 佐伯雅子さん

激動の一世紀を生き抜いてこられた佐伯さんは私たちの誇りです。これからも明るく元気に毎日を楽しんでください。



百寿・米寿を迎えられた皆さんおめでとうございます！

八十八歳米寿を迎えられた

渡邊 ヨネ子さん(米寿代表)

米寿をお迎えになられた渡邊ヨネ子さんにお元気の秘訣や日々のご様子をお聞きしました。

息子夫婦に孫たちに囲まれて、三食好き嫌いなく何でもおいしく食べれます。

感謝の気持ちで畑づくりをして、できた野菜を家族が喜んで食べてくれて本当にありがたいです。

素敵な笑顔でお話くださいました。心よりお祝いを申し上げます。



東地区社会福祉協議会

日帰り研修に参加して

富田東地区社会福祉協議会顧問

和田 和年

新型コロナウイルス五類移行に伴い、富田東地区社協も四年ぶりに視察研修を再開することになり、十月二十七日に山口刑務所を視察しました。

山口刑務所は、収容人員五百四十七名の男性受刑者を収容する施設で二十六歳以上かつ執行期間が十年未満で犯罪傾向の進んでいない者を収容しているそうです。この刑務所は全国に七施設ある総合訓練施設の一つに指定されており、職業に関する免許（理・美容師等）若しくは資格の取得または高度な職業的知識及び技能を習得させる職業訓練を実施する施設だそうです。



研修では、最初に職員から刑務所の説明を受けた後、内部施設の見学をしまし

た。当日は生憎、作業が休業日にあたり、受刑者の実際の作業風景は見られませんでした。施設内部については充分見学することが出来ました。施設見学後、再度会議室で質疑応答の時間があり、参加者の活発な質問に対し、担当者より丁寧な説明がありました。近年は、再発防止の観点から、就労支援と福祉的支援に特に力を入れているとのことでした。

視察後は、静かな海と宇部空港の見える和風レストランに移動し、新鮮な海の幸を堪能しました。

その後、常盤公園に移動し、動物園、植物園、アートミュージアム見学等をそれぞれが満喫し、全員事故もなく無事に帰着し、楽しい一日を過ごすことが出来ました。

ふれあい・いきいきサロン担い手

交流研修会に参加して

政所東サロン元気ですか

濱本 保

令和五年度ふれあい・いきいきサロン担い手交流研修会が十一月二十九日に開催されました。

研修では、作業療法士の中村敏浩氏による「フレイル予防に必要な『地域力』」と題しての講義と後半では各サロンの情報交換の場が設けられました。

講演ではフレイル（虚弱な状態で健康と要介護の中間の時期）の特性と生活の

あちこちにフレイルや要介護となるきっかけや落とし穴があり注意が必要な事、フレイル予防の柱として「栄養」「身体活動」「社会参加」があり、運動より社会とのつながりが大切で「一日一回以上の外出」「週一回以上の社会交流」「月一回以上の社会参加」を心がけるよう指導がありました。

まとめとして「①やりたいこと②行きたい場所③会いたい人」がある生活が大切であることを強調されました。

講演でいきいきサロンの果たす役割を理解出来ましたが、老人クラブの参加者比率を見てもまだまだ高齢者の社会とのつながりは充分とは言えません。

今後、高齢化は益々進んでいきます。いきいきサロンを「高齢者の通いの場」として充実していきたいと思っています。多くの人の参加をお待ちしております。



【指定寄付のお礼とお願い】

(令和五年一月～十二月)

左記の方から富田東地区社会福祉協議会に指定寄付を頂きましたので紙面を借りてお礼を申し上げます。

匿	名様	三万円
三好	美史様	二万円
匿	名様	二万円
椎木	滋様	八万円
青原	啓一様	四万円

皆様から頂きました浄財は、地域福祉活動推進のための各種事業費として、大切に使用させていただきます。

ありがとうございました

★ご寄付をお考えの方は、富田東地区社会福祉協議会への指定をお願い申し上げます。

【厚生労働大臣表彰】

富田東地区社会福祉協議会会長 久村貴美子さんが、多年にわたる社会福祉及びボランティアの分野のご功績に対し、社会福祉功労者及びボランティア功労者厚生労働大臣表彰されました。誠におめでとうございます。



【周南市社会福祉協議会会長表彰】

「政所ふれあい会」の久楽 聰子様が、長年の地域福祉活動の実績に対し、周南市社会福祉協議会会長表彰を受賞されました。

誠におめでとございます。

◆あとがき◆

今年は干支では申、十二支では辰にあたるため、申辰(きのえたつ)の年です。申とは、物事の始まりととらえられています。そして辰は発芽した植物がしっかりととした形となる、大きな力、成功ととらえることができるかとされています。この二つが合わさる申辰は、新しいことを初めて成功する縁起のよい年になると考えられています。

コロナ禍の影を脱して迎える今年、新たな成功を目指して、何かとチャレンジするのにも最適な申辰です。